

[20_03]九州大学大型計算機センター広報表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/1468147>

出版情報：九州大学大型計算機センター広報. 20 (3), 1987-05-25. 九州大学大型計算機センター
バージョン：
権利関係：



お 知 ら せ

昭和62年度利用申請の受付について

○継続申請について

1. 九州大学を所属センターとしている場合

61年度当センターを所属センターとしている利用者には、「計算機利用申請書(継続用)」を1月末頃送付しますので、引き続き利用される方は、その申請書で2月2日(月)～3月14日(土)までに申請を行って下さい。

2. 九州大学を所属センターとし、他センターを第二センターとしている場合

上記申請を行い、その申請承認書を受理した後、別表の当該センターの受付期間中に、S I N S E Iコマンドで当該センターへ継続手続きを行って下さい。

3. 九州大学を第二センターとしている場合

61年度当センターを第二センターとしている利用者には、確認のため「計算機利用申請書(写)」を、1月末頃送付しますので、引き続き利用される方は、所属センターへ所定の申請を行った後、所属センターの用意したコマンドで3月20日(金)までに九大センターへ継続手続きを行って下さい。

○新規・追加申請について

62年度新規・追加利用申請の受付開始は別表のとおりです。

(別表)

| センター名 | 昭62年度 申請種別 | 所属センターとしての受付期間 | 第二センターとしての受付期間 |
|-------|---------------|--|--|
| 北 大 | 継 続 新 規 | 昭 62. 3. 2 ~ 昭 62. 4. 30 昭 62. 3. 2 ~ | 昭 62. 3. 2 ~ 昭 62. 3. 20 昭 62. 4. 1 ~ |
| 東 北 大 | 継 続 新 規 | 昭 62. 2. 2 ~ 昭 62. 3. 10 昭 62. 2. 2 ~ | 昭 62. 2. 2 ~ 昭 62. 3. 20 昭 62. 4. サービス開始後 |
| 東 大 | 継 続 新 規 | 昭 62. 2. 2 ~ 昭 62. 2. 28 昭 62. 3. 16 ~ | 昭 62. 2. 2 ~ 昭 62. 3. 20 昭 62. 4. 6 |
| 名 大 | 継 続 新 規 | 昭 62. 2. 20 ~ 昭 61 年度 昭 62. 2. 20 ~ 最終運用日 | 昭 62. 2. 20 ~ 昭 62. 3. 20 昭 62. 4. 1 ~ |
| 京 大 | 継 続 新 規 | 昭 62. 2. 2 ~ 昭 62. 3. 10 昭 62. 3. 10 ~ | 昭 62. 2. 2 ~ 昭 62. 3. 20 昭 62. 4. 1 ~ |
| 阪 大 | 継 続 新 規 | 昭 62. 3. 2 ~ 昭 62. 3. 25 昭 62. 3. 2 ~ | 昭 62. 3. 2 ~ 昭 62. 3. 20 昭 62. 4. 1 ~ |
| 九 大 | 継 続 新 規 | 昭 62. 2. 2 ~ 昭 62. 3. 14 昭 62. 2. 2 ~ | 昭 62. 2. 2 ~ 昭 62. 3. 20 昭 62. 4. サービス開始後 |

(共同利用掛 電(内) 2505)

(センターニュースNo.346, 昭和62年1月29日発行)

英日自動翻訳システムATLAS-1のレベルアップについて

2月9日(月)より標記システムをレベルアップ(V01/L20)します。これに伴い、以下のよ
うな機能が追加・強化されます。詳細については、マニュアル[1]を参照してください。

- a. 一度翻訳した原文の再翻訳ができる。
- b. 最大5つまでの辞書の連結使用ができる。
- c. 翻訳エディタのAUTO SAVE機能が追加された。
- d. 対訳リストが印刷できる。
- e. 訳文ファイルをODM(文書処理システム)に登録することができる。
- f. 翻訳機能が改善された。
- g. 辞書内容が整備された。

また、科学技術用語辞書が公開されました。これらの辞書を使用することにより、各分野に応じ
た適切な訳文を得ることができます。データセット名は、下記のとおりです。対話処理の場合は初
期メニューで属性定義を選択し、辞書定義画面でHELPキーにより参照できます。

| 分 野 | データセット名 | 分 野 | データセット名 | 分 野 | データセット名 |
|-----|------------------|-------|------------------|------|------------------|
| 遺 伝 | PP1.ATLAS1.GK001 | 採鉱冶金 | PP1.ATLAS1.GK009 | 電 気 | PP1.ATLAS1.GK017 |
| 化 学 | PP1.ATLAS1.GK002 | 歯 学 | PP1.ATLAS1.GK010 | 土 木 | PP1.ATLAS1.GK018 |
| 機 械 | PP1.ATLAS1.GK003 | 植 物 | PP1.ATLAS1.GK011 | 統計数学 | PP1.ATLAS1.GK019 |
| 気 象 | PP1.ATLAS1.GK004 | 図 書 館 | PP1.ATLAS1.GK012 | 動 物 | PP1.ATLAS1.GK020 |
| 計 測 | PP1.ATLAS1.GK005 | 数 学 | PP1.ATLAS1.GK013 | 物 理 | PP1.ATLAS1.GK021 |
| 建 築 | PP1.ATLAS1.GK006 | 船 舶 | PP1.ATLAS1.GK014 | 分 光 | PP1.ATLAS1.GK022 |
| 原子力 | PP1.ATLAS1.GK007 | 地 震 | PP1.ATLAS1.GK015 | 論 理 | PP1.ATLAS1.GK023 |
| 航 空 | PP1.ATLAS1.GK008 | 天 文 | PP1.ATLAS1.GK016 | 情報処理 | PP1.ATLAS1.IN210 |

[バッチによる使用例]

①英文テキストAA.TEXTを翻訳しNLPに出力する。

```
// EXEC ATLAS1
//ENGLISH DD DSN=A799999A.AA.TEXT,DISP=SHR
//SPRINT DD SYSOUT=S
//JPRINT DD SYSOUT=S
//SYSIN DD *
  DEFINE FORMAT(MARGINS(1 80) CUTLINE(10)
                SUSPEND(10));
  TRANSLATE FROM(ENGLISH) TO(JPRINT)
            SOURCELIST(SPRINT);
/*
//
```

②英文テキストAA.TEXTを翻訳して訳文ファイルJJ.TEXTを作成し、NLPに出力する。

```
// EXEC ATLAS1
//ENGLISH DD DSN=A79999A.AA.TEXT,DISP=SHR
//JAPANESE DD DSN=A79999A.JJ.TEXT,DISP=(NEW,CATLG),
// UNIT=PUB,SPACE=(TRK,(10,10),RLSE),
// DCB=(RECFM=F,LRECL=256,BLKSIZE=256)
//JPRINT DD SYSOUT=S
//SPRINT DD SYSOUT=S
//SYSIN DD *
  DEFINE FORMAT(MARGINS(1 80) CUTLINE(10)
                SUSPEND(10));
  TRANSLATE FROM(ENGLISH) TO(JAPANESE T(DOC))
  PRINT(JPRINT) SOURCELIST(SPRINT);
/*
//
```

③英文テキストAA.TEXTを翻訳して対訳ファイルTT.TEXTを作成し、対訳形式でNLPに出力する(専門辞書使用)。

```
// EXEC ATLAS1
//ENGLISH DD DSN=A79999A.AA.TEXT,DISP=SHR
//ESAVE DD DSN=A79999A.TT.TEXT,DISP=(NEW,CATLG),
// UNIT=PUB,SPACE=(TRK,(100,50),RLSE),
// DCB=(RECFM=VB,LRECL=4096,BLKSIZE=6144)
//ATLDIC DD DSN=PP1.ATLAS1.GK999,DISP=SHR
//PPRINT DD SYSOUT=S
//SYSIN DD *
  DEFINE DICTIONARIES(ATLDIC);
  TRANSLATE FROM(ENGLISH) SAVE(ESAVE)
  PAIRLIST(PPRINT);
/*
//
```

参考文献

1. 計算機マニュアル FACOM OS IV ATLAS-I解説書(70AR-3000-3), 富士通(株).
(ライブラリ室 電(内)2523)
(センターニュースNo.346, 昭和62年1月29日発行)

講習会資料について

本年度に行った下記講習会の資料が若干余っていますので、希望者は共同利用掛(内線2505)にお申し出ください。先着順といたします。

- TSS支援ツール講習会
- I C A D講習会資料
- 文献情報検索講習会
- Fortran 77講習会
- トーマス・マン・フェアル講習会
- V P講習会
- A P L講習会
- O D M講習会
- A N A L Y S T講習会

(センターニュースNo.346, 昭和62年1月29日発行)

センター刊行物について

下記の刊行物に多少在庫がありますので、希望者は共同利用掛（内線 2515）にお申し出ください。なお、希望者多数の場合は先着順といたします。

- 計算機科学研究報告 第1号, 第2号, 第3号
- 研究開発論文集 No.7
- オンライン・データベース利用ガイド 第6版
- 利用の手引 基本編 第8版

T S S 編

- 広報 Vol. 15 No.3
Vol. 16 No.1, 2, 3, 4, 5, 6
Vol. 17 No.3, 6
Vol. 18 No.1, 2, 3, 4, 5, 6
Vol. 19 No.1, 2, 3
- 広報別刷
 - A P L の使用法
 - 統計解析システム S A S 概説 (1), (2), (3)
 - S A S / G R A P H の使用について
 - センターのプロッタシステム
 - 英論文編集清書システム A T F の使用法

(センターニュースNo.346, 昭和62年1月29日発行)

3月以降の計算サービス時間について

62年3月1日から62年10月31日までの計算サービス時間は次のとおりです。

| 業 務 項 目 | 3 月 ~ 1 0 月 | 備 考 |
|-----------------------------|---|-----|
| クローズLP出力 | (月) 12:30 ~ 16:45 (火)~(金) 9:00 ~ 16:45 (土) 9:00 ~ 12:00 | |
| センター内TSS オープン利用機器 | (月) 12:30 ~ 20:00 (火)~(金) 9:00 ~ 20:00 (土) 9:00 ~ 15:00 | |
| センター外TSS R J E ネットワーク | (月) 12:00 ~ 22:00 (火)~(金) 9:00 ~ 22:00 (土) 9:00 ~ 17:00 | |

- 備考 1. 毎週月曜日は計算機システムの保守のため12時30分から計算サービスを行います。
2. 16時45分以降は無人運転となっており、システム障害が発生した場合には、障害発生後15分後に自動的に再開します。ただし、20分経過後に再開できない場合は計算サービス打ち切りの処置をとらせていただきます。
3. 16時45分以降のラインプリンタ出力は、ターミナル室のオープン出力用日本語ラインプリンタ装置を利用してください。使用法はターミナル室に掲示しています。
4. 延長運転を行う場合はそのつどセンターニュースで通知します。

(業務掛 電(内)2517)

(センターニュースNo.347, 昭和62年2月21日発行)

情報検索システムAIRの改訂について

2月6日に、情報検索システムAIRを改訂しました。主な改訂内容は次のとおりです。

(1) 検索コマンドの高速化

転置ファイルの圧縮により、検索コマンドが2倍以上高速となりました。この効果は、大きな集合に対する演算ほど顕著です。

(2) 部分一致による検索機能の強化

部分一致による検索は、これまで前方一致のみに限定されていて、任意記号?や*は指定文字列の最後にしか置くことができませんでした。今回の改訂で検索処理が高速になりましたので、この制限を解除して、任意の部分一致による検索を可能にしました。

(3) 表示コマンド(DISPLAY)の機能追加

リモート出力(DEST)、表示順序(ORDER)、英大文字変換(CASE)を指示するオペランドを追加しました。また、端末に表示したものを選択して集合を作るMARKサブコマンド、再表示を行うREPEATサブコマンドを追加しました。

従来の検索コマンドは、これまでとほとんど同様に使えます。改訂後のコマンドの使用法については、マニュアル(日本語版)を参照してください。マニュアルはTSSのREADYモードで“AIR MANUAL”と入力することで得られます。マニュアルは九大センターのラインプリンタに出力されますが、遠隔地の利用者で出力の連絡所送りを希望される方は、LOGONコマンドのオペランドにDEST(REMOTE)を指定してください。

(データベース室 電(内)2510)

(センターニュースNo.348, 昭和62年3月13日発行)

結晶構造データベースシステムXDTのデータの追加について

2月23日からXDT[1]は結晶解析数が4,080増えて、全体で56,642になりました。結合ファイルのエントリ数の増加は3,565で、全体で50,316です。

参考文献

1. 河野ほか, 結晶構造データベースシステム XDT について(総合版), 九大大型計算機センター広報, 16, 6, 1983, 556-604.

(データベース室 電(内) 2510)

(センターニュースNo.348, 昭和62年3月13日発行)

JOIS型端末(またはそのエミュレータ)のログオンモード変更について

62年4月1日から, TTY手順のJOIS型端末(またはそのエミュレータ)で漢字が使用出来るようになります。これによりJICSTJデータベースの検索等する場合も, 通常のログオンの方法で出来るようになります。

(業務掛 電(内) 2517)

(センターニュースNo.348, 昭和62年3月13日発行)

昭和62年度(前期)ライブラリプログラム開発計画について

62年度(前期)分として承認された開発計画は, 下表のとおりです。

| 開発番号 | 課 題 名 | 開発者(所属) | 開発期間 | 開発時間 | 新規/継続 |
|------|-------------------------|---|-----------------------------|------|-------|
| 16.1 | 熱物性値機械計算汎用プログラムパッケージの開発 | 伊藤猛宏, 黒木虎人, 高田保之(九大) 加藤泰生, 宮本政英 (山口大) 茂地 徹(長崎大) 本田知宏, 山下宏幸 (福岡大) 増岡隆士(九工大) 松本健一 (久留米高専) 吉岡啓介(大分大) | 1987.4.1 } 1988.3.31 | 60分 | 継 続 |
| 16.2 | Prosidユーザのための支援ツールの開発 | 後藤恵之輔 森 正寿 (長崎大・工) | 1987.4.1 } 1988.3.31 | 240分 | 継 続 |
| 16.3 | 形状モデラ GEOMAP III の移植 | 長沢 勲 大曲五男 (九大・工) | 1987.4.1 } 1987.10.31 | 60分 | 継 続 |
| 16.4 | V P用電磁流体粒子コードの開発整備 | 中島秀紀 芝 剛史 志堂寺栄治 (九大・総理工) | 1987.4.1 } 1987.11.30 | 240分 | 継 続 |

| 開発番号 | 課 題 名 | 開発者 (所属) | 開発期間 | 開発時間 | 新規/継続 |
|------|--------------------------------|--|--------------------------------|------|-------|
| 16.5 | 直円管内单相流定常熱流動解析汎用プログラムの開発 | 伊藤猛宏 山口方士 山本 健 (九大・工) | 1987. 4. 1 } 1988. 3. 31 | 120分 | 継 続 |
| 16.6 | 三次元定常熱伝導の境界要素解析プログラムの開発 | 木須博行 金丸邦康 浦 晟 河原哲也 (長崎大・工) | 1987. 4. 1 } 1987.10.31 | 180分 | 新 規 |
| 16.7 | 英論文編集清書システムATF利用のためのユーティリティの開発 | 国宗 真 (福女大) 森山聡之 (九大・工) | 1987. 4. 1 } 1988. 3. 31 | 180分 | 新 規 |

(ライブラリ室 電 (内) 2523)

(センターニュースNo.349, 昭和62年3月27日発行)

JIS COBOL から COBOL 85 への移行について

4月13日(月)より標記言語プロセッサの移行を行います。ただし、使用法は従来と変わりません(コマンド名, カタログドプロシジャ名共にCOBOL)。しかし, JIS COBOLとCOBOL 85では, ロードモジュールが非互換のため, 従来のロードモジュールは使用できません。現在, ロードモジュールから実行されている方は, 再度コンパイルを行い, ロードモジュールを作成し直してください。

COBOL85では, バッチ処理でEXEC文にオペランド'SPARM=▼LANG=J▼'を指定するとエラーメッセージが日本語で出力できます。その他コンパイラオプションが変更になっています。詳細については, マニュアル[1, 2, 3, 4, 5]を参照してください。

参考文献

1. 計算機マニュアル FACOM OSV COBOL85 文法書 (70SP-5801-1), 富士通(株)
2. 計算機マニュアル FACOM OSV COBOL85 使用手引書 (70SP-5811-1), 富士通(株)
3. 計算機マニュアル FACOM OSV COBOL85 メッセージ説明書 (70SP-5821-1), 富士通(株)
4. 計算機マニュアル FACOM OSV COBOL85 ID使用手引書 (70SP-5831-1), 富士通(株)
5. 計算機マニュアル FACOM OSV COBOL85 DF説明書 (70SP-5840-1), 富士通(株)

(ライブラリ室 電 (内) 2523)

(センターニュースNo.349, 昭和62年3月27日発行)

COBOLの移行に伴うライブラリプログラムの廃止について

前項のCOBOLの移行に伴って、下記ライブラリを廃止します。問題のある利用者は、ライブラリ室までご連絡ください。

(廃止ライブラリプログラム)

COBOLDAP, NFCMP, NSTINGY, STINGY

(ライブラリ室 電(内) 2523)

(センターニュースNo.349, 昭和62年3月27日発行)

プログラム相談時間の変更について

4月2日より下記のとおり相談時間が変更になりましたので、お知らせします。

記

| | | | |
|---------|----------|----------|---------|
| 月曜日 | | 13時～15時, | 15時～17時 |
| 火曜日～金曜日 | 10時～12時, | 13時～15時, | 15時～17時 |
| 土曜日 | 10時～12時, | | |

なお、プログラム相談室の電話番号は、代表092-641-1101 内線2522です。

(センターニュースNo.350, 昭和62年4月7日発行)